

DENIZ ULKE ARIBOGAN

LONDON
SPEAKER
BUREAU

- Senior Fellow at Oxford University's Centre for the Resolution of Intractable Conflict



Topics

- Education
- Globalisation
- Politics
- Security
- Sports
- Technology

Deniz Ulke Ariboganは、イスタンブール大学の国際関係学教授であり、オックスフォード大学のCRIC(難解な紛争解決のためのセンター)の上級研究員です。

彼女は2007年から2010年まで、以前はBahcesehir大学の学長でした。彼女は、イスタンブール大学、イスタンブールビルギ大学、トルコ戦争大学、トルコ空軍士官学校で国際安全保障とテロリズムについて講演しています。

アリボガン教授は、2014年までイスタンブールビルギ大学評議員会のメンバーでした。彼女は、イスタンブールビルギ大学諮問委員会会長およびカスピアン戦略研究所の諮問評議員会の議長を務めています。彼女は、精神分析医、学者、外交官、およびその他の専門家からなる私的な、国際的な、学際的なグループであるIDI(International Dialogue Initiative)のメンバーです。IDIは、過去のトラウマが現在の懸念に与える影響や、大規模なグループのアイデンティティ不安が分裂や対立に与える影響を理解するために、大規模なグループの違い、およびそれら
の違いに対する感情的に敏感な認識を検討することを目的としています。

アリボガン教授は、数年にわたるテロ問題の平和的解決の問題に関する彼女の研究の結果として、2013年にクルド人の平和プロセスのために設立されたトルコ政府によってワイズメン委員会の委員(マルマラ地域の長)に任命されました。

Aribogan教授は、9冊の本といくつかの学術論文ならびに多くのメディア作品の著者です。彼女は、社会やトルコの経済界で女性に力を与えるための努力で知られています。彼女は、トルコビジネスウーマン協会(TIKAD)と「オンボードの女性」クロスカンパニーメンタリングプログラムの創設メンバーです。彼女はまた2005年以来WAAS(世界芸術科学アカデミー)フェローでもあります。